



Well-being

福山市立幸千中学校
生徒指導だより④
2023年11月24日(金)



自分を把握する

期末試験が終了しました。本当にお疲れ様です。これまでの成果が発揮できたでしょうか。結果の返却も始まっており、一喜一憂していることでしょう。

学校で行われる試験や単元テストは皆さんが「自分の力を把握すること」を目的に行われます。学期末の懇談で配布される通知表も同様で、「自分の現在地」を知ることを通して、「結果につながる努力になっていたか」を知るとともに、これから「何をどのように取り組むのか」を明確にすることが目的です。このように考えると、試験後の行動が大切で十分な振り返りができているかが、あなたの成長を左右します。写真は3年生の試験に臨む姿です。緊迫感あふれる空気の中、最後まで粘り強く問題を解いていました。

自分が主体で

2年生の生徒集会がありました。体育館への入館から退館まで全て修学旅行実行委員の皆さんが運営をしました。どこに立ち、何を、どのように伝えるのかを考え、大勢の前でも堂々と話をしています。今日は学年授業評価オリムピックの表彰を行い、授業に向かう「よりよい姿勢」について全体で共有しました。実行委員が作成した表彰状はどれも個性的でクラスの現状を的確にとらえたワードセンスでした。「立場が人をつくる」という言葉があるように、リーダーとして様々な機会を経て、グンッと成長している2学期です。

集会後は施錠を行います。この日もフロアから「やりますよ！」と気持ちのよい声が聞こえてきました。2IRの岡崎さん、内田さんはカーテンを整え、窓の施錠もきちんとは行いました。2学年の先生によると、これまでも積極的に動く姿は随所に見られ、信頼のおける二人であるとのことでした。主体的に動くことが染みついている姿は素晴らしい！

